

事業所名：グループホームかたばたの里

作成日：令和5年8月19日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で、次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	災害対策において、具体的問題点を掲げ取り組んでいく。	災害意識の向上に務める。	年2回の避難訓練時に、ホーム内で現実性に即した行動計画の見直し、持参品等の再確認を行う。(薬、飲料、飲食、排泄品、緊急時の連絡票等の備蓄、災害品)	12ヶ月
2	47	排泄について、現在の利用者さんの殆どが綿パンツを使用しているが、徐々に失敗が増えてきている。	失敗を減らす。	一人ひとりの排泄パターンを把握し、利用者さんの意思を尊重した上で声かけ、誘導を行う様に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。